

# 平成24年度予算審査特別委員会 庁舎耐震補強大規模工事3億円など

平成24年度当初予算審査にあたり、特別委員会を設置しました。特別委員会は議長を除く13名で構成し、委員長に金井塚委員、副委員長に高坂委員を選出し、一般会計予算を初め、各特別会計予算6件につき、二日間にわたり、持ち時間一人40分の範囲で、質疑応答を行いました。通常の本会議と異なり、執行部の答弁には各課長の他、担当部所の職員が配置され、詳しい説明がありました。委員全員が質問に立ち、慎重な審査が行われました。



予算審査特別委員会 金井塚徳一委員長 高坂清二副委員長

## 当初予算質疑Q&A

### 庁舎耐震補強

**Q** 庁舎耐震大規模改修工事費3億円が計上されていますが、町内業者を含む共同企業体による「制限付一般競争入札」の考えはありますか。

**A** 金額からすると、一般競争入札になります。また、日常の業務をしながらの工事となりますので、その点を指名委員会でも慎重に協議して行なっていきます。  
**財政収支のバランスを見て**

**Q** 老朽化した滑川中学校の建て替えに始まり、月輪区画整理事業進捗によって急増した児童に対応するために小学校を新設しました。合わせて宮前小学校と福田小学校の耐震化と大規模改修を実施してきました。

その間に、大規模店舗受け入れのための環境整備、農地改良等々、旺盛な行政需要に対応してきたところです。さらに新年度予算では、東日本大震災を受けるまでもなく、残すところの大きな事業として、役場庁舎の耐震化と大規模改修が予定されています。結果24年度末には、借金残

高が64億円あまりとなり、滑川町の将来負担比率は、全国県内の市町村と比較して、大変高いレベルとなってきてしました。財政の健全性を見極めるための最適な指数、いわゆるプライマリーバランス（基礎的財政収支）の均衡が図れなくなってきました。

**A** 予算編成にあたり、基礎的財政収支の均衡を図るような配慮はされていますか。  
**A** 指摘を受けた基礎的財政収支については、充分検討して進めてまいります。

### 職員給与の引き下げ

**Q** 国家公務員給与の引下げ法案が成立しました。7・8%を二年間引下げ、東日本大震災の被災地復興財源とするものです。地方公務員も国に準じて引き下げるべきだとする意見がマスクミ等で報じられていますが、わが町はどうするのですか。

**A** 職員給与については、現在までも行革の一環として何度も給与の引下げを行ってきています。今回の引下げは、国家公務員に限った法改正であると承知していません。

地域福祉の充実は

**Q** 今年度から、地域福祉計画が実施されます。大震災後、近所付き合い、共助の精神こそが地域福祉の原点・基本理念と考えますが、その具体策は。

**A** 自治会加入率の向上、地元老人会への参加促進。地域防災組織の充実。学校における福祉教育の推進及び社会福祉協議会の充実などを図っていきます。

介護保険料の増額の理由は

**Q** 介護保険料は40歳から亡くなるまで支払う制度ですが、各世代に大きな負担となつていきます。改定にあつたのニーズ調査はしましたか。

**A** 平成22年度に40歳以上の方を対象に実施しました。

**Q** ニーズ調査での、滑川町で課題になつた事は。

**A** 滑川町は高齢化率は低いが、介護保険認定を受けている方が多く、認定を受けた人が限度額一杯迄使っています。

**Q** 在宅支援のための24時間介護体制対応は、町ではどう考えていますか。

**A** 現在のところ、対応できる事業所がないため、24時間体制対応は考えていません。

アレルギー等対応給食の内容は



ハルム保育園での給食風景

**Q** 児童福祉費の安心・元氣保育サービス支援（アレルギー等対応特別給食提供）120万円について、内容をうかがいます。

**A** 町内の保育園で食物アレルギーの児童を受け入れていますが、2名以上の受け入れをしている保育園に、県と町から費用を補助しています。

長寿ふれ合い温泉利用状況

**Q** 23年度の長寿ふれ合い温泉入浴補助券の利用状況は。

**A** 利用した方は約1,530名です。全体の60%です。

**Q** 24年度は23年度と同じ記名で行うのですか

**A** 24年度も同じやり方で行います。理由は不正使用防止のためです。

障害福祉サービス増額の理由は

**Q** 障害福祉サービス介護給付費・訓練等給付費が1億6,244万1千円計上されています。前年度より4,200万円近い増額になつて理由は。

**A** 4月からの障害者自立支援法改定により、施設の見直しにより、補助の内容が増えたものです。80名程度が対象となります。

松寿荘跡地の緑化と研修棟の今後は

**Q** 松寿荘跡地工事請負費が399万円計上されています。緑化工事とのことで、内容についてうかがいます。

**A** 1,270㎡に芝生を植え付ける予定です。

**Q** 研修棟の利用について以前質問しましたが、今後どのように考えていますか。

**A** 耐震についての予算を計上しています。森林公園内の地元業者の処遇は

**Q** 今年度から、武蔵丘陵森林公園が、民間の管理運営になります。現在、公園内で商売をしている地元業者、沼祭りなどの季節の公園のイベント、また、それらに参加する町内サークル等の処遇はどのようになりますか。

**A** テナント料等の契約内容は違ってくるかもしれませんが。今まで通りの条件で町内業者、町内のサークル等が参加できるように交渉し、約束を取り付けています。

消費税申告業務委託費について

**Q** 下水道事業ならびに農業集落排水事業における消費税申告業務委託費について、どのような経緯があつたのですか。

**A** 一昨年の消費税申告で税務署から指摘を受けたこともあり、税理士に申告業務を委託するものです。

**Q** その指摘事項は、会計処理上の振り分けミスによるものと理解をしています。そのようなことであれば職員が会計処理を適切にしておけば解決することであるはずですが。

**A** 新年度予算に計上した消費税申告業務委託は、職員が努力して、自ら行いたいと思います。

ふれあいバスをもっと便利に

**Q** ふれあいバス運行については、住民の方々から利便性に関する要望がたくさんあります。

**A** 今後どのように見直しを考えているのですか。

**A** 24年度の7月より運行時間の延長と南部地域を回る回数を増加させて、役場などでの会議やイベント等に利用しやすくします。

なお、バス停については転倒による破損や運行時間の標記を改修し、利用する方がわかりやすいように整備します。



ふれあいバス停車中